Rotary　奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2580地区
東京東村山ロータリークラブ

WEEKLY NEWS

Vol.55　第2645回例会　2022.2.24

今年度会長テーマ　時を守り、場を清め、礼を正す

東京東村山ロータリークラブ 創立55周年記念例会

記念講演：トレンドマイクロ株式会社 代表取締役副社長 大三川彰彦様

プログラム

第一部
- 点鐘：野澤会長
- 開会挨拶：小町実行委員長
- 合唱：君が代・奉仕の理想
- 来賓紹介：北久保副実行委員長
- 会長挨拶・会務報告：野澤会長
- 黙禱：平野幹事
- 会長挨拶：野澤会長
- 55年のあゆみ：當麻会員
- 記念事業発表
- 祝辞
- 祝電披露：石山副実行委員長
- 閉会の言葉
- 謝辞・閉会点鐘：野澤会長

第二部
- 講師紹介：平野幹事
- 講演：トレンドマイクロ株式会社 大三川彰彦副社長
- 質疑応答
- 謝辞：野澤会長
- 閉会の言葉：野崎会員

司会：平野幹事

点鐘：野澤会長

開会挨拶：小町実行委員長

祝電披露：石山副実行委員長

55年のあゆみ：當麻会員

- ■会員数：27名
- ■欠席：2名
- ■免除者：2名
- ■出席率：92.00%
- ■出席者：23名
- ■3週間前出席率（修正後）：92.00%

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 大仁田 隆義
事務所：〒189-0013　東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
URL：https://hm-rc.org/　h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

会長：野澤秀夫
副会長：北久保隆一
幹事：平野裕明
副幹事：大仁田隆義

開会挨拶　小町実行委員長

東京東村山ロータリークラブ創立55周年記念例会が開催できましたことに心より感謝申し上げます。本来なら、記念式典として若林英博ガバナーをはじめ、多くのロータリアンと日頃お世話になっています諸官庁及び関係団体の皆様にご臨席いただく予定でしたが、いまだ新型コロナウイルスの感染に終息が見えない中、実行委員会としても苦渋の選択を余儀なくされました。記念例会という形で人数制限お設けて開催する運びになりました。記念事業として「コロナ禍におけるひとり親支援プロジェクト」「インターアクトクラブの設立」「ピアノ寄贈に関する目録贈呈」です。第二部では記念卓話として現代に合ったタイトル『サイバーセキュリティの新たな価値～DX社会の基盤を守る～』にてトレンドマイクロ株式会社社副社長・大三川彰彦様にご講演いただきます。最後に楽しみにしていました懇親会が開催できなかった事をご理解ください。

来賓紹介　北久保副実行委員長

■多摩分区ガバナー補佐(東京東村山RC)町田清二様
■分区幹事(東京東村山RC)赤木盛一様
■日本体育大学桜華中学校・高等学校 教頭 池上貴章様
■東村山市市長代理、経営政策部秘書・広報課課長
　渡辺成治様
■東村山市社会福祉協議会会長 大原喜美子様
■同 法人経営まちづくり推進課課長 武者吉和様
■第2部 講師 トレンドマイク株式会社 取締役副社長
　大三川彰彦様

黙禱　平野幹事

隅屋宣一様（1968年入会・1971～72年度幹事・ロータリー歴52年）

会長挨拶　野澤会長

実行委員長の挨拶にもありましたように本来でしたら、当クラブ節目の創立55周年記念式典をこの会場にて日頃お世話になっております多くのご来賓の方々にもご出席を賜り、新型コロナウイルスの収束を期待しつつ、開催の予定でありました。 収束はおろか変異株の名の下に蔓延の手綱を決して緩めてはくれませんでした。 その様な状況下、小町実行委員長をはじめとする実行委員会、そして、全会員の皆様には、記念式典のあり方について、二転三転、紆余曲折を乗り越え、断腸の思いで、この様な形になりましたこと、是非ともご理解賜りたく存じます。コロナウイルスとの闘いも収束を信じ、私たちロータリーもその歯車を決して止めることなく回し続け、本来の使命でもある奉仕活動を明日から新たな気持ちで歩みはじめる事をお約束する次第でございます。

55年のあゆみ　當麻会員

記念事業

～ひとり親世帯への支援～

■田中パスト会長

コロナ禍で苦しむひとり親世帯に対して、社会福祉協議会と連携し、生活支援物品などを寄贈しました。事前のMTGを重ね、クリスマス前の2021年12月11日(土)、社協事務所職員さんと共に、物品の梱包作業を行い搬出しました。社会福祉協議会に申し込みのあった68世帯に寄贈を行いました。更にクリスマスケーキ(引換券)のサプライズを演出致しました。今後とも社会福祉協力し東村山への貢献ができればと思います。

～インターアクトクラブ設立～

■中條会員増強委員長

インターアクトクラブは、RIが提唱している青少年教育プログラムのひとつ。（インターアクト、RYLA、青少年育成、青少年交換員会）今回、日体桜華校にインターアクトクラブを作ることについては、小巻校長と嶋村地区拡大委員長との話し合いから設立に進みました。学校側の熱意とRC側の熱意がマッチしないと前に進みません。クラブも本腰。学校側も力を入れています。5/21(土)結成認証状授与式とIAC発足式を日体桜華中学校高等学校で行う予定です。今後、同校とのコラボレーションにより、活発に交流し、ウィンウィンの関係が最高と考えています。

～駅ピアノ贈呈～

■野澤会長

目録
　東村山市長渡部尚殿
　　一つ アップライトピアノ 一台 右寄贈します。
　　令和4年2月24日
　　東京東村山ロータリークラブ会長野澤秀夫

祝辞

■多摩分区ガバナー補佐 町田清二様

創立55周年記念という節目を迎えられたということは、長年に亘りクラブの礎としてご尽力された永年会員をはじめ数多くの先輩諸兄の方々が、ロータリークラブで自己研鑽を積まれ、ロータリーの職業奉仕理念を心して生業をなされ、地域社会を支え、国際社会への人道的奉仕活動を実績され、現在に至ったことは諸先輩の方々の並々ならない努力がありましたことに深く敬意を払うところでございます。東京東村山RCにとって、今年度の55周年は、単なる通過点に過ぎません。会員の皆様どうか一歩一歩未来に向かって、伝統の上に伝統を重ねられて、東京東村山RCが末永く発展してゆきますことを祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。本日は大変おめでとうございます。

■東村山市渡部尚市長代理 経営政策部秘書広報課課長
渡辺茂治様

本日は、市長は、市議会3月定例会開催のために出席することが出来ず、誠に申し訳ございません。貴クラブにおかれましては、昭和42年創立以来、様々な社会奉仕活動にご尽力頂き、社会福祉の向上や青少年の健全育成に寄与された功績は誠に大きいものであり、野澤会長はじめ歴代会長並びに、多くの会員の皆様が東村山市を支えて下さったことに、深く感謝申し上げるとともに敬意を表します。そして、本日、貴クラブ55周年を記念して市にピアノをご寄贈いただけます事、誠にありがとうございます。ご寄贈いただいたピアノは、大切に使わせていただきます。

■東村山市社会福祉協議会会長 大原喜美子様

東京東村山RC創立５５周年記念日、誠におめでとうございます。「奉仕」「親睦」「自己研鑽」を合言葉にご活動されてこられた皆様に心から敬意を表します。皆様ご存知のように社会福祉協議会は、感染拡大の影響で収入が減り生活が苦しい人たちを支援する緊急小口融資と総合支援資金の申請窓口になっています。昨年8月には、この資金を申請された方々の内、20歳未満のお子様がいるひとり親世帯を対象に、食料品や日用品をご自身で選んでお持ち帰りいただく「ぽんたマーケット」を実施いたしました。ご利用いただいた方々から大変喜んで頂きました。「ぽんた」と申しますのは、東村山市社会福祉協議会のイメージキャラクター「ぽんた」と言いまして、八国山に住んでいる9歳になる狸の男の子です。「ぽんたマーケット」のようにいろいろな事業に「ぽんた」の名前を付けています。行事がある時には、ぬいぐるみの「ぽんたくん」が登場することもあります。引き続きとなる第2弾の支援を12月に計画していたところタイミング良く東京東村山RC様からご寄付のお申し出を頂きました。皆様からの温かいお気持ちをどのように活かすかと話し合った結果、年末年始のプレゼントとして支援物資にホールケーキを加えようということになりました。お陰様で第2弾では、「お届けぽんたくん」と称して68世帯のひとり親家庭に大変充実した内容の支援物資をお渡しする事ができました。子供にとっては勿論大人にでもケーキには夢があります。心がワクワクいたします。私共に届いた沢山の感謝の言葉の中に、「こうして応援してくださる方々がいらっしゃると思もうと頑張れます」という声がありました。皆様方のご協力によって明るい希望を一緒にお届けできたことを心から嬉しく思います。

■日本体育大学桜華中学校・高等学校教頭
池上貴章様

北京五輪で女子モーグル川村あんり選手が5位入賞しました。このあと、ワールド杯を転戦して、4月上旬に日本に戻りますので引き続き応援をお願いいたします。本校第6代小巻明学校長は着任6年。地域との繋がりを大切にすることを掲げて学校運営をして参りました。市には、［市民産業まつり］［全生園］［市民大運動会］等々沢山のイベントがあり、生徒はボランティアとして参加させていただいております。昨年夏の東京五輪では聖火リレーが見送られましたが、本校では全校体制でのボランティアのお話もいただいていたところです。 先程、55周年のあゆみの発表の中で、東京東村山RCのチャリティーゴルフ大会では、本校の吹奏楽部、ダンス部がご披露する場をいただきました。次年度、新たな学校長を迎えますが、大事にしてきた関係は今後も継続してゆきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 そして、次年度はもう一段ギアを高く上げてインターアクトクラブの活動を推進します。IACの活動を通じて奉仕の精神を学ぶ良い機会になります。また、国際交流においては将来を担う人材育成にも繋がる非常に大きな意義のある機会だと確信しております。ロータリークラブのご支援、ご指導があって実を結ぶのもと考えます。引き続きよろしくお願いいたします。

祝電・お祝いメッセージ　石山会員

◆若林ガバナー・新保地区幹事：創立55周年おめでとうございます。貴クラブの今までのご功績に敬意を表すとともに、今後のさらなるご繁栄をお祈りいたします。
◆東京東大和RC会員一同：創立55周年、誠におめでとうございます。皆様のご健康を祝し、未来に向けて、ますますのご発展をお祈りいたします。
◆西川博史様(東京東大和RC)：創立55周年記念おめでとうございます。輝かしいご発展を遂げられた皆様の情熱に敬意を表し、更なる飛躍を期待しております。
◆宮川直明様(東京青梅RC会長)：この度は東京東村山RC創立55周年記念式典取りやめのお知らせをいただき、誠に残念に思いますとともに開催に向けて大変ご苦労されたことと存じ、皆様の胸中お察しいたします。記念例会が無事開催される事を記念し併せて東京東村山RC会員の皆様方の癒々のご健康ご多幸をお祈り申し上げます。

閉会の言葉　戸澤会員

ニコニコ

◆町田ガバナー補佐・赤木分区幹事：東京東村山RC創立55周年お祝い申し上げます。心からおよろこび申し上げます。
◆益子悦雄様(東京立川RC会長)：東京東村山RC創立55周年、誠におめでとうございます。クラブ会員のみによる記念例会に変更されたとのことで。これまで準備されてこられた野澤会長を始め皆様のお気持ちを考えると大変残念であろうと推察致します。記念例会の成功をお祈り致しますと共に、貴クラブの益々のご発展をご祈念申し上げます。

休憩

■司会：野村会員

講演　大三川彰彦様

■講師紹介：平野幹事

サイバーセキュリティーの新たな価値 ～DX社会の基盤を守る～

■トレンドマイクロ株式会社 大三川彰彦副社長

トレンドマイクロ社は「ウィルスバスター」を世界規模で提供する世界でもトップクラスのセキュリティーソフト会社。
「サイバーセキュリティーの新たな価値～DX社会の基盤を守る～」という内容でデモを交えながら企業の情報がどの様にハッカーに盗まれるか講義して頂きました。まずは、できるところから始めるセキュリティの意識、同じ経済圏でつながる皆さんとの意識のつながり、セキュリティレベルの繋がりなど伝えて頂きました。

質疑応答

謝辞　野澤会長

閉会の言葉　野崎会員

日体桜華中学校•高等学校教頭インターアクトクラブ指導教諭池上貴章様、東村山市長代理秘書広報課長渡辺茂治様、東村山市社会福祉協議会会長大原喜美子様をお迎えし、簡素に行うことができました。 第1部の記念例会、第2部の記念卓話と充実した記念例会をできたものと確信しています。
第2部での講演では、トレンドマイクロ社副社長大三川彰彦様に、歳を重ねた会員が多い私たちにも避けて通れないとの関わりについてのお話をいただき、これからのビジネス社会において重要さのご示唆をいただきました。ありがとうございました。